

時代を映す学習指導要領

学年・教科毎の授業時間数や各教科の目標や学習内容を示したものが学習指導要領です。戦後、昭和 22 年に示されたあと、何回か改定され、平成 23 年度から新しい指導要領による授業が実施されています。

学習指導要領には、その時々々の社会情勢が影響しており、生活を通して学ぶという「生活中心主義」と「学力(知識)中心主義」の考え方が交互に反映されたものになってきた歴史があります。

昭和 22 年実施の学習指導要領は、「児童生徒の生活経験を題材にし、個々の生活の中から課題を自らの力で見出す」ということをテーマに、社会科や家庭科が教科として設けられ、「自由研究の時間」というものも 4 年以上で実施されました。

その後、**昭和 36 年**実施の学習指導要領では、「科学技術立国へ向けての教育への要請」という立場から「学力中心主義」の内容に大きく改定がなされました。これは、**昭和 46 年**実施の指導要領にも引き継がれ、それまで高校 3 年の内容であった確率・組み合わせの授業が中学 2 年で実施されるようにもなりました。

「受験競争」という言葉を生み出した「学力中心」の考え方に批判が強くなった**昭和 55 年**実施の指導要領は、「ゆとりと充実」を合言葉に改訂がなされ、授業時間が削減され、指導内容も 1 割削減されました。この傾向は、平成 4 年実施、平成 14 年実施の指導要領にも引き継がれ、**平成 4 年**には低学年の社会科と理科が廃止され、生活科が設けられました。また、**平成 14 年**には、教育内容の精選と 3 割削減、3 年生以上に「総合的な学習の時間」が設置されました。

以上のような変遷を経て、**今回の改訂**では学力低下の批判を受け、週あたりの授業時間が各学年 1～2 時間増加されています。

下に示したものは、各学習指導要領の算数の小学校(1 年～6 年の合計)での授業時間数です。

指導要領	昭和 22	昭和 36	昭和 46	昭和 55	平成 4	平成 14	平成 23
算数授業 時間数	805～ 910	1047	1047	1011	1011	869	1011

戦後の小学校の授業を、大まかに世代毎にみると、40 歳台前半までの方は、「ゆとり教育」の中で教科の時間数が削減されていった世代、40 歳台後半から 50 歳台の方は、授業時間が多く、学習内容も比較的難しかった世代、60 歳以上の方は、生活の中から課題を見つけようとする学習を経験した世代でした。

長々と、学習指導要領の変遷について記してきましたが、新しい指導要領が実施された今、

自分の小学校時代を思い出しながら、これからのより良い教育のあり方が話題になればと思っています。

ちょっといい話 おしえます

その① 担任の先生が出張の為、四年生の学級に出かけました。課題は、算数のテストでしたが、全部書き終えた子どもたちが口々に言いました。

「校長先生、図書館に行って係りの仕事をしてもいいですか。」

本校では多くの学級が、「係り活動」を自主的な活動ととらえ、責任感を育てる「当番活動」とは分けて組織しています。四年生でも、「情報お知らせ新聞会社」「撮るぜ！描くぜ！熱血写真会社」など8つの係りがあります。テストを終えた子どもたちの言葉から、意欲的に生き生きと活動しようとする姿勢が感じられ頼もしく思いました。

一方、授業時間が終わる頃、教室に残っていた数人の女の子は、テストのためにバラバラになっていた机の位置を元に戻し始めました。(友達の机はどうするかな?) と、思いながら見ていると、黙々と全員の机を直しました。とても気持ちの良い姿でした。

その② たんぽぽ学級では、他のクラスの子どもたちの姿をよく見かけます。先日、担任の先生が教室に入ると、六年生の男の子が言いました。「先生、秀ちゃんがおもちゃで遊んどったけど、なかなかうまくできんけえ、僕は、『あきらめんさい』と、言うたけど、とうとうできたんよ。今日は、秀ちゃんのがんばるところが見られてよかったー。」

秀ちゃんの頑張りもすごいけど、一緒に喜ぶ児童の姿も周りの者を心地よくさせてくれました。

その③ 町小学校陸上大会はとても気持ちのよい一日でした。選手のみなさんの頑張りはもちろんですが、いろいろな場面で津和野小学校の子どもたちのすがすがしい姿が見られました。友だちの応援を精一杯する子。役員としてきびきびと働く子。全体の後片付けを黙々とする子。事務局の日原小学校の教頭先生が、「津和野小学校のみなさん、後片付けを手伝ってくれて有難うね。」と、わざわざ子どもたちにお礼を言ってくださいました。

六月の行事予定

3(日)PTAプール補修作業

4(月)自由参観日

5(火)歯科検診

7(木)~8(金)修学旅行

9(土)鹿足郡陸上大会

12(火)歯科検診

15(金)参観日・心肺蘇生法講習会

19(火)血液検査

25(月)PTA運営委員会

29(金)クラブ活動

